



5月の できごと

ずっと輝いて 生きるために

明日の女性の健康を

考えるシンポジウム

5月8日 ロゼシアター

近年増加の一途をたどる、女性固有の二大悪性疾患である、乳がん・子宮がん。その予防と早期発見の重要性をPRすることを目的に開催されました。

司会として、中井美穂さん（フリーアナウンサー）、講師として、対馬ルリ子さん、土井卓子さん、増田美加さん、市内の医師が招かれ、講演や座談会が行われました。

来場者は、検診や予防接種の大切さを訴える話に熱心に聞き入っていました。



百花繚乱

富士ばらまつり

5月9日 中央公園イベント広場

ことごと5回目となる富士ばらまつりが、中央公園で開かれました。「かくや富士」や「メアリーローズ」など約250種750本のバラが咲き乱れ、会場は甘い香りに包まれています。

また、バラ苗の無料配布やローズヒップティーの試飲、バラの育て方教室、切り花展などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

中央公園のバラは四季咲きで、例年、5・6月と10月中旬〜11月初旬に見ごろを迎えます。



新東名高速道路を歩く

第32回富士ふれあいウォーク

5月23日 新東名高速道路 ほか

富士総合運動公園陸上競技場を起点とし、開通前の新東名高速道路を中心に、10〜15キロメートルを歩く、富士ふれあいウォークが開催されました。あいにくの雨にもかかわらず、例年の約3倍に当たる1273人が参加しました。

参加者は「高速道路を歩くという貴重な体験をすることができた」と話し、新東名高速道路の完成に期待を寄せながら、ウォーキングを楽しみました。